# 「クレーム応対から学ぶ顧客ニーズ

主催:公財)日本電信電話ユーザ協会 宮城支部 後援:東日本電信電話株式会社 宮城事業部 宮城支店

中堅社員・リーダー向けの研修です。

「リスクマネージメント」におけるクレーム応対の重要性を学び、お客様と企業、組織をつなぐ「声の架け橋となる人」を育みます。

不寛容社会の中、時代が求めるクレーム応対スキル&マインドを実技中心に習得します。

- ■電話と接客の違い・特徴を認識しワンランクアップの応対を習得
- ■顧客心理と応対者の心理を分析し、問題解決能力を高める
- ■クレーム応対を前向きに対処するためのセルフコントロールを学ぶ
- ■正確な情報収集、分析のためのプローピング&リスニング能力を磨く
- 1. 開催日時

平成30年3月6日(火)

10:00~16:30

- 2. 開催場所 仙台市戦災復興記念館 5階 会議室(仙台市青葉区大町二丁目12-1)
- **3. 募集人数** 30名様
  - ただし、定員になり次第締切らせていただきます。
- 4. 募集締切 平成30年2月23日(金)

5. 受講料 一般: 3,240円/名

(テキスト代含、税込)

#### ユーザ協会会員は2名様まで無料

※受講料は事前のお振込みをお願いしております。 受付後別途ご案内をお送りいたします。

- 6. 講師 (株)ウイングテン 取締役キャリアコンサルタント 藤原 みよ氏
- 7. 申込方法

裏面申込書よりFAX、または宮城支部 ホームページよりお申込み下さい。

### 研修内容

- 1) 顧客満足推進のためのスキル&マインド
- ・リスクマネージメントにおけるクレーム応対の重要性 ・顧客満足向上のためのクレーム応対
- 2)満足、不満足の要因

≪実技≫

- ~クレームの内容を客観的に捉えるために~
- ◆自社がお客様にご満足頂いているモノ・コトは何か
- ◆不満足となるモノ・コトは何か
- 3) クレーム応対におけるセルフコントロール
  - ・クレームは良く聞く(聴く)ことから始まる・謝罪と同時に現時点での最大の努力をする≪実技≫
    - ~「電話応対の実技」を通して学ぶクレーム応対~
    - ◆チーム毎に事例研究/A社のクレーム応対を改善
    - ◆タイプ別応対方を学ぶ

1.欲求、要求タイプ 2.提案タイプ 3.ストレス発散タイプ

- 〜組織全体の顧客満足向上を図る〜
- ◆個人〜組織全体の応対スキルを高めるには
- ◆サービスマネジメント向上を目指して



## FAX番号 022-214-6009

HP(<u>http://www.pi.jtua.or.jp/miyagi/</u>)からもお申込受付けます。

事業所名				
連絡責任者			お役職	
電話番号		FAX都	番号	
※お申込み結果につきましては <u>受講いただけない場合のみ</u> 、連絡責任者様宛ご連絡い たします。				
ご希望の連絡方法に 🕡 をご記入ください。				
□ TEL □ FAX □ メール(アドレス: )				
参加者氏名	フリガナ			性別 男性 · 女性
参加者氏名	フリガナ			性別 男性 · 女性

## 事務局より

- ▶ 研修開催決定は宮城支部HPに掲載いたします。
- ▶お申込受付状況は事務局へご確認ください。

TEL:0800-800-7011フリーアクセス

▶お申込キャンセルは必ずご連絡をお願いいたします。